

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	人権教育推進事業			事業番号	038-059
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	人権教育
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①郷土・堺の歴史を学び、発信できる力の育成			
			有・無	指標名	学力調査の堺市の平均値（全国を100とした場合）			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7	
		寄与するKPI	有	取組	平和、人権、ジェンダー教育の推進			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			昭和 40 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		■ 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 堺市立学校園の教職員・幼児児童生徒（約6.8万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 堺市立学校園における人権教育の推進及び教職員の人権意識の向上を図り、幼児児童生徒の人権感覚の育成をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	■ 堺市立学校園の校内研修への指導・助言を行う。 また、堺市人権教育研究会と共催し、人権教育夏期研究会等の開催や各学校園の人権教育主催者会、にんげん学習交流会、平和人権学習交流会等を通じ、人権教育に関する実践の交流を深め、人権教育の深化・充実に努める。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■ 堺市人権教育研究会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 人権教育夏期研究会及び人権教育研究会等の参加者数	人	目標値	7,140	4,140	3,640		
		実績値	7,081	233			
		達成率	99%	6%			
		当該指標を選定した理由	幼児児童生徒の人権感覚の育成を行うには、教職員自身の人権意識の向上を図る必要があるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	目標値は人権教育夏期研究会、人権教育研究大会、人権教育主催者会、堺未来塾の参加者見込み数の合計。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の一部中止により目標値の見直し。						
12 教職員に対する研修機会の提供	校	目標	実績		目標		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
		21	23	23			
		実績値	20	3			
達成率	95%	13%					
当該指標を選定した理由	学校園における人権教育を担う教員の知的理解や人権感覚の醸成のためには、研修の機会を確保する必要があるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市人権教育研究会と連携して実施する研修回数						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	人権教育推進事業	事業番号	038-059
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	7,886	4,941	6,097	2,733	5,005
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	7,886	4,941	6,097	2,733	5,005
14 人件費 (b)	4,270	4,230	4,360	4,360	4,360
15 年間経費(c)=(a)+(b)	12,156	9,171	10,457	7,093	9,365

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
人権教育推進研究会負担金	R3 予算	4,046	4,046	R3 予算	39	39	
講師謝礼金	R2 決算	129	129		R2 決算		
	R3 予算	324	324		R3 予算		
普通旅費	R2 決算	4	4		R2 決算		
	R3 予算	460	460		R3 予算		
消耗品費	R2 決算	136	136		R2 決算		
	R3 予算	132	132		R3 予算		
物品等修繕料	R2 決算	7	7		R2 決算		
	R3 予算	4	4		R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 人権教育夏期研究会及び人権教育研究会等の参加者数	人	7,081	233
② 上記①にかかる年間経費	千円	9,171	7,093
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,295	30,442

備考 (算出についての説明等) 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大規模な参集型研修は中止

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和2年度については、大規模な参集型研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施することができなかったが、各学校園の人権教育担当者を対象とした研修等を可能な限り実施することで、各学校園での人権教育推進に寄与することができた。 ■ 事業全体については、適切な経費で運営することができた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市内学校園に所属する教職員向けの大規模な参集型研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施することはできなかったが、各学校園の人権教育担当者に対する研修等の機会を最大限確保することにより、学校園での人権教育推進についての支援を行い、堺市基本計画2025の重点施策である「多様性を尊重した教育の推進」等に寄与している。
----	---